

SINTERMESH CARTRIDGE

シンターメッシュ カートリッジ (焼結金属カートリッジ)

焼結されたステンレス金網を使用した
オールステンレスろ過フィルターです。

特徴

●優れた耐差圧強度

フィルターメディアは、焼結処理されているため、目開きがなく、ろ過精度を長期間たもちます。

●優れた耐圧性

フィルターメディアは、三層構造で耐圧性に優れ、高粘度の液体のろ過にも最適です。

●清浄性が抜群に高い

RO水にて超音波洗浄しているため清浄性が抜群に高いです。

●耐熱性・耐薬品性(耐食性)・耐久性に優れている。

使用温度が-190℃から+400℃で、かつアルカリ及び酸に対応できますので、蒸気・極低温ガス・溶剤・薬品・食品・飲料などに最適なカートリッジです。

●洗浄して再使用できる。

目詰まりしたら洗浄して反復使用できますので非常に経済的です。

●低圧力損失・大流量タイプです。

ろ材にはステンレススチール金網を用いてろ過面積が大きいため、1本当たりの流量を格段と大きくとることが出来ます。従って、高粘度液用例には、カートリッジ本数が少なくて済みます。

●互換性のある共通サイズです。

外径φ60~φ70で長さ250mm・500mm・750mmの一般品と互換性があり、ろ過装置のグレードアップをはかれます。

仕様

●材質：ろ材 SUS316 プレート SCS14 その他 SUS316

●ろ材精度：2μ~300μ

●ろ過面積：(m²)

ろ材形状	サイズ	01型	02型	03型
プリーツ型		0.15	0.30	0.45
円筒型		0.04	0.09	0.13

●耐圧性：加圧方向 (カートリッジ外→内) 0.86MPa
(カートリッジ内→外) 0.07MPa



MOSSFiL™

カートリッジ構造



●ろ材形状

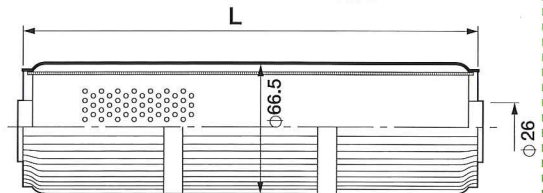
プリーツ型カートリッジ



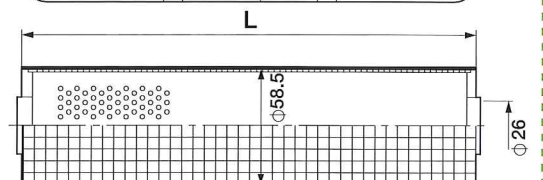
円筒型カートリッジ

●外型図

JSP
(プリーツ型)



JSC
(円筒型)



(注) H型・W型・F型もL寸法は同寸法です。
なお、W型およびF型の取付け関係寸法は別途に資料があります。

型式選定

製造番号

A				B		C		D		E

●A, B, C, D, Eの枠内に下記の形式をお選びいただきご記入ください。

A ろ材形状

JSP :
プリーツ型
JSC :
円筒型

B 取付け構造

無印:フラットガスケット型
W:O-リング型
222 O-リングSOE
F:フィン型
226 O-リングSOE フィン付

C カートリッジ高さ (Lmm)

01:241.5
02:489
03:733

(L寸法はバックンを含みません)

D ろ過精度 (公称ろ過精度 μm)

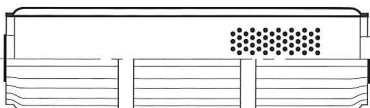
002: 2	040: 40
005: 5	075: 75
010: 10	100: 100
015: 15	150: 150
020: 20	300: 300

E ガasket種類 (材質)

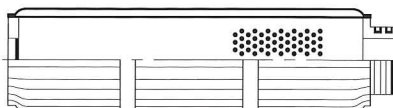
N: NBR
T: テフロン
D: シリコン
V: バイトン

取付け構造

H型 (フラットガスケット)



W型 (222 O-リングSOE)

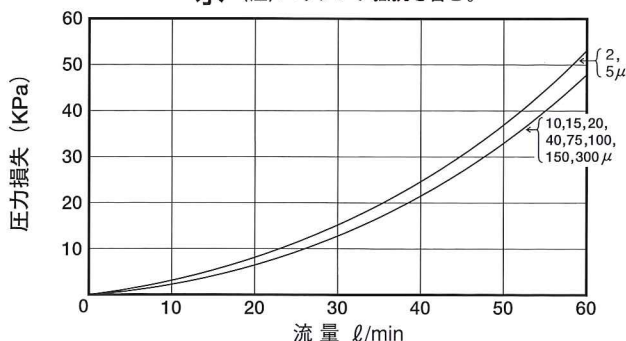


F型 (226 O-リングSOE フィン付)



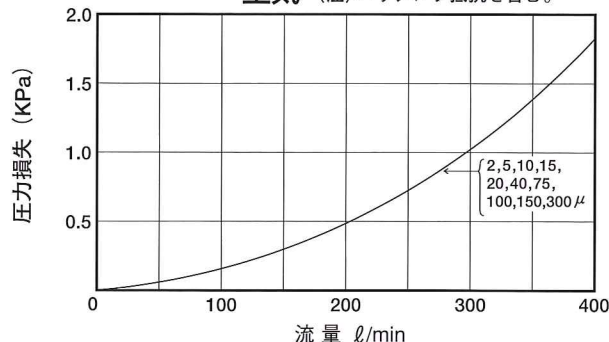
流量 - 圧力損失特性

水 (注)ハウジング抵抗を含む。



〈条件〉(1) 241.5mmカートリッジ使用
(2) 配管: 1インチハウジング使用
(3) 水温: 20°C

空気 (注)ハウジング抵抗を含む。



〈条件〉(1) 241.5mmカートリッジ使用
(2) 配管: 1インチハウジング使用

シンターメッシュ カートリッジの洗浄再生方法

目詰りしてカートリッジの圧力損失が増加した場合、次の方法で洗浄・再生してください。

●逆洗法

- まず脱脂を行います。(トリクレン・ナブサ・ガソリンなどの溶剤脱脂、アルカリ脱脂、界面活性脱脂などの方法があります。)
- 柔らかいブラシで、丁寧に表面をブラッシングして汚れをおとします。
- カートリッジの内側から圧縮エアーを吹きつけます。(以上を数回くり返す。)
- きれいな脱脂剤で、脱脂します。
- 圧縮エアーを利用して水を吹きつけて水洗いを充分に行い、乾燥させて仕上げます。

●薬品洗浄法

- 逆洗では洗浄しきれない場合、混酸で洗浄し硝酸処理します。
- 充分に水洗し、圧縮エアーを吹きつけて水分を除去し、乾燥させます。

●超音波洗浄法

- 洗浄液中で、超音波洗浄を行います。
- 水洗を充分に行います。 ●水分を除去して乾燥させます。

汚れの種類によって、上記各洗浄方法を組み合わせて行えば、さらに効果的な洗浄を期待できます。

SHOWA 株式会社勝和技研
SINCE 1967

〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町2丁目3番6号
Phone 06-6535-2730 Fax 06-6535-2731

株式会社モスフィル

〒344-0014 埼玉県春日部市豊野町2-5-3
TEL.048(736)7655(代) FAX.048(736)6674
<http://www.mossfil.co.jp>
E-mail:info@mossfil.co.jp